

中学 2 年生 初めての海外研修 Philippines 語学研修 その①

東洋大学附属牛久中学校高等学校 校長 遠藤隆二

中学校 2 年生が語学研修として Philippines に出かけるのは今回が最初である。これまでの 2 年生（1～2 期生）は「パスポートのいらない英国研修」と宣伝にしている福島県にある「British Hills」で行って来たが、3 期生の今年度から Philippines 共和国 Ponay 島にあるイロイロ市の語学学校（MK）で個人レッスンとグループレッスンを織り交ぜた学習を中心に、学んだ英語を直ちに現地のモール等で実際に活用してみる学習や、Philippines 中央大学附属中学校高等学校の生徒たちとの交流等も行った。日程は 11 月 4 日（日）から 10 日（土）までの 1 週間。中学 3 年生は 10 月 28 日（日）から 11 月 10 日（土）までの 2 週間、Australia の Adelaide で Homestay 語学研修を、中学 1 年生は 5～6 名のグループごとに Native Speaker を入れて様々な Hearing や Speaking などを行う All English Day を 7 日と 8 日の 2 日間、学校で行った。正に十一月は英語 Event の Season、今後、更に充実させ、定着させていきたい。



11/4 成田空港 午前 7 時 30 分集合の 5 分前集合の様子



成田空港 74 搭乗口からみた Philippines 航空 431 便

語学学校「MK」Education のあるイロイロ市は、Manila から約 400 km（飛行機で約 1 時間）の Philippines 中央部に位置する Ponay 島の中心都市。2015 年のアジア太平洋経済協力会議（APEC）の開催を契機に、ミスユニバースや ASEAN 会議等の国際的イベントの開催地として注目されている。政府から Philippines 最大規模の BPO センター機能を有する都市に指定され、ビジネスパークの建設が急ピッチで進んでいる。NO カジノ、NO スラム、NO ストリートチルドレンを掲げるイロイロ市は、汚染が深刻な他の都市に比べて緑地率が高く、住環境と安全性を自慢としてい

Philippines 語学研修 Schedule

- 11/4 成田から Philippines 航空 431 便で Manila へ
Manila から Iloilo City の MK Education へ
- 11/5～11/9 基本的な学習・・・Lesson の時間は 26 時間
- 11/5 の午前中はレベル分けテスト
- 11/6 の 15:00～17:00 は Club House で Activity
- 11/7 の同時間帯はプール Recreation など
- 11/8 の 15:00～19:00 は「SM」Mall で Shopping
- 11/9 の午後は Philippines 中央大学との文化交流
- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 08:00～08:50 Lesson | |
| 09:00～09:50 Lesson | 11/5 の午前中は
クラス分けテスト |
| 10:00～10:50 Lesson | |
| 11:00～11:50 Lesson | その他は Lesson |
| 12:00 給食 | |
| 13:00～13:50 Lesson | 15:00～17:00 |
| 14:00～14:50 Lesson | 11/6 は Activity |
| 15:00～15:50 Lesson | 11/7 は Recreation |
| 16:00～16:50 Lesson | 11/8 は Shopping |
| 17:00 夕食 | 11/9 は CPU と交流 |
| 20:00～22:00 自習時間 | |
| 22:00 就寝 | 11/9 は修了式とバー
ベキューパーティー |
- 11/10 「MK」Education からイロイロ空港へ
イロイロからマニラ空港へ マニラから成田へ
Philippines 航空 432 便 20:10 成田着

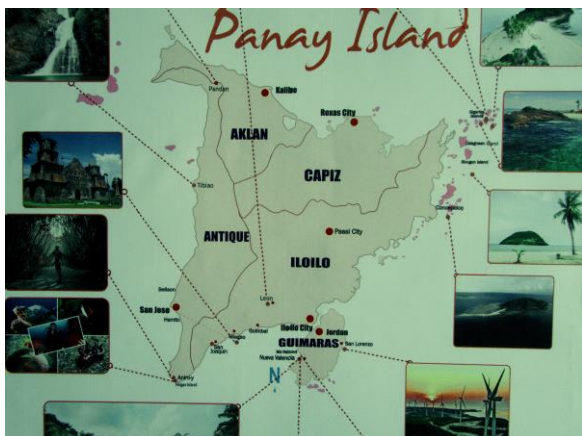
る。推計人口 45 万の都市に Philippines 中央大学 (CPU) やフィリッピン大学ヴィサヤ校、西ヴィサヤ州立大学をはじめ、約 40 の大学・カレッジが集中する教育学園都市であり、日本風に言えば、つくば学園研究都市のような街とも言える。世界遺産に登録されたバロック様式のミアガオ教会やモロ教会など、歴史ある教会があり、日曜日には多くの敬虔なカトリック信者が教会にお祈りを捧げていると言う。



Jaro Church の外観

Molo 教会内部

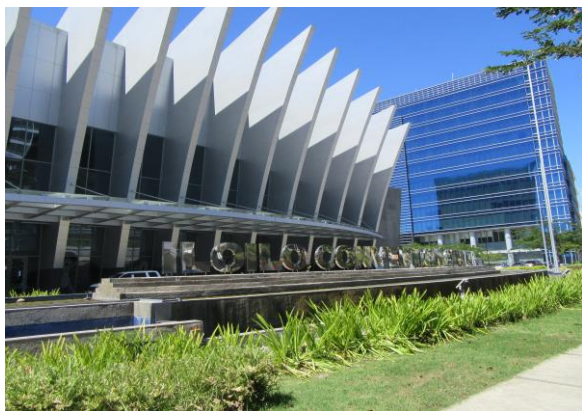
Jaro Church の二階バルコニーからみた鐘堂



Panay 島の案内と ILOILO 市の位置

高校のグローバルコースの 1 年生が 4 月に Philippines の Cebu 島で語学研修を行っている。また、3 月には希望者が毎年約 20 名がサンホセ・レコレス大学 (JSU-R) 附属中学高校の生徒の家庭に Homestay をして学校間交流を行っているため、Philippines には馴染みがある。島国の海洋国家、国土と人口等も似通っているが、気候風土や生活スタイル等は、我が国と大きく異なっている。

	日本	Philippines
島の数	6,852	7,109
面積	約 38.8K ㎡	約 30K ㎡
人口	約 1 億 2 千 500 万人	約 1 億 1 千 500 万人
民族	約 99% モンゴル系日本人	約 80% がマレー系民族
言語	日本語 単一言語	約 80 の言語、英語・Philippines 語が公用語
宗教	仏教	Catholic 85%, Protestant 10%, Islam 5%
気候	温帯性気候帯	熱帯性気候帯



ASEAN や APEC が開催されたコンベンションセンター

Philippines は 16 世紀半ばからスペインの植民地になり、19 世紀末、米西戦争によってアメリカの植民地になった。第二次世界大戦では一時日本軍に支配されるなど、他国に翻弄され、様々な戦争被害に遭い、ようやく第二次世界大戦後、Philippines 共和国として独立した。現在の Philippines は ASEAN 主要国の一つとして発展が著しく、日本との繋がりが年々強くなっている。



「MK」Education Language Training Center の玄関

Philippines にはインフラ整備や経済格差の問題を中心に貧困や教育問題、環境問題など発展途上国としての課題が山積しているが、国を思う人々が懸命に努力している。グローバル化が進展する社会においては、英語を中心に強国に支配され翻弄された中から育まれた多様な生活文化、温かさや寛容な精神、開発意欲などについて学ぶものが多いのではないと思う。中学 2 年生は Philippines 中央大学 (CPU) と提携した「MK」Education Center にて、英語だけでなく、優しさや温かさ等も学び、大きな成長に繋がったと確信している。